

富津市教育委員会定例会議 会議録

1 会議の名称	令和5年度第2回富津市教育委員会定例会議
2 開催日時	令和5年5月19日（金） 午後2時30分から午後3時12分まで
3 開催場所	市役所5階 502会議室
4 審議等事項	○付議議案 議案第1号 令和5年度富津市一般会計補正予算（第3号）案のうち教育に関する事務に係る部分について 議案第2号 財産の取得について 議案第3号 富津市社会教育委員の委嘱について 議案第4号 富津市学校運営協議会委員の任命について 議案第5号 富津市学校評議員の委嘱について ○報告事項 報告第1号 富津市立青堀小学校改築基本構想・基本計画検討委員会設置要綱の一部を改正する告示について 報告第2号 富津市立青堀小学校改築基本構想・基本計画検討委員会委員の委嘱について 報告第3号 令和5年度市内小・中学校教職員数及び児童生徒数について 報告第4号 専決事項の報告について（後援申請）
5 出席者名	岡根教育長、藤平教育長職務代理者、池田委員、嶋野委員、平野教育部長、細谷参事兼学校教育課長、中山教育総務課長、大畑学校教育課主幹、三浦教育センター所長、宮崎学校教育課主幹、樋口生涯学習課長、長谷川公民館長、鶴岡教育総務課庶務係長、刈込教育総務課主事
6 公開又は非公開の別	公開 ・ 一部非公開 ・ 非公開
7 非公開の理由	（理由） 情報公開条例第23条第1項第3号
8 傍聴人数	1人 （定員 6人）
9 所管課	教育部教育総務課庶務係 電話 0439-80-1340
10 会議録（発言の内容）	別紙のとおり

発 言 者	発 言 内 容
岡根教育長	総合教育会議に続いての定例会です。総合教育会議では、今年度の重点施策についての話し合いが行われましたが、市長並びに委員の皆さんの意見交換ができ大変有意義な会議であったと思います。 さて、コロナウイルス感染症も感染症法上の2類相当から5類に移行しました。徐々に日常生活も以前のように移行すると思いますが、国費によるワクチン接種なども行われることから、マスクの着用などは、まだまだ個々の判断に委ねられており、人の目もやや気になるところです。学校などでは、児童生徒や教職員の表情をしっかりと受け止められる環境が必要なこともあり、マスクを外す環境が戻りつつあるようです。 傍聴人は、1人おられ、非公開議案終了後に入室していただきます。 本日の会議の開催にあたりまして、坂部委員から富津市教育委員会会議規則第6条の規定により欠席届が提出されていますので御報告いたします。なお、会議につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により、教育長及び在任委員の過半数が出席しておりますので会議は成立するものとします。 本日の会議は、議案5件、報告4件です。 それでは会議を開催します。忌憚のない御意見をお願いします。 本日の議事録署名委員の指名ですが、藤平教育長職務代理者にお願いします。
藤平教育長職務代理者	はい。
岡根教育長	最初に、教育長報告を申し上げます。 1ページをお開きください。 1の南房総教育事務所管内教育長会議ですが、前回の教育委員会会議の午後に君津合同庁舎で行われ、所長から、迅速、的確な業務運営、信頼される学校づくりと「人財」育成、質の高い教育の実践という二課一室の運営方針に触れて挨拶がありました。その後、各教育長から現場での課題として、特別な配慮を要する児童生徒への対応などが意見交換されました。

三浦所長	次に2の富津市校長会研修会ですが、4月28日に富津中央公民館で行われ、教育長講話ということで、校長に期待するものとして、管理職の学校教育目標の在り方とその具現化、今年度の重点について話したのち、各校長から、講話についての意見や現状の学校経営について意見交換をしました。 次に3の第51回富津市文化協会総会ですが、4月30日に富津中央公民館で、昨年度の事業報告と決算承認、今年度の事業計画と予算承認、役員選出などが行われました。私は、市長、浜田代議士の秘書、市議会議長とともに出席し、日頃の文化活動推進への御礼と、富津市立図書館の状況などに触れ、挨拶をしました。 最後に君津地方教育委員会連絡協議会総会ですが、コロナ禍で書面での開催が続きましたが、今回は、君津教育会館での対面での開催となりました。昨年度の活動報告、決算報告に次いで、今年度の役員と活動方針等が了承されました。 何か、御質問・御意見がございますか。 無いようですので、各課報告をお願いします。 始めに教育センター、お願いします。 はい。教育センターより、御報告いたします。 4月27日、401会議室にて自立支援指導員会議を6名で開催しました。市内の小・中学校5校（青堀小・吉野小・飯野小・富津中・大佐和中）に配置し、児童生徒が円滑な人間関係を築けない場合、早期発見・早期対応に努め支援を行います。その業務の内容についての確認、情報共有等を行いました。 5月10日、502会議室にて学力向上推進委員会議を11名で開催しました。委員長を1名任命し、5名の教科指導員に委嘱状の交付をし、「富津市の学力向上について」、「今年度の重点項目である読むこと書くことについて」、「読書活動の推進と読書環境の充実について」、「今後の取り組みについて」意見交換を行いました。今年度も5のつく日を「読書の日」に設定し、市内各学校共通の掲示物を提供しました。各学校における、児童・生徒の実態に合わせた工夫あふれる取り組みや環境整備等についても情報共有をいたしました。4月1日に開館しました図書館の利用等について、各学校においても推進するよう依頼しました。
------	--

岡根教育長 樋口課長	教育センターの報告は、以上でございます。 はい。ありがとうございました。 続いて生涯学習課、お願いします。 はい。生涯学習課から報告いたします。 4月21日、富津市スポーツ少年団代表指導者会議が502・503会議室で行われ、役員改選では、吉本充氏が引き続き、本部長に選出されました。また、令和4年度事業報告及び決算報告、令和5年度事業計画（案）及び予算（案）などの審議が行われ、原案のとおり承認されました。 4月27日、第1回富津市図書館協議会が502・503会議室で行われ、会長等の選任において、会長には川口泰明氏が選任されました。また、指定管理者である図書館流通センター株式会社も出席し、図書館長から令和5年度の運営方針及び活動計画について説明が行われ、情報共有が図られました。 4月29日、富津市スポーツ・レクリエーション推進員連絡協議会主催による第29回健康ウォークラリー大会が中央公民館周辺にて実施されました。当日は13チーム、約40人が参加し、参加者は約3kmのコースを途中に設定してあるクイズやゲームに挑戦し、楽しみながら歩く姿が見られました。 同日、君津地区スポーツ推進委員連絡協議会総会・実技研修会が袖ヶ浦市臨海スポーツセンターで開催されました。令和4年度事業報告及び決算報告、令和5年度事業計画（案）及び予算（案）などの審議が行われ、原案のとおり承認されました。また、実技研修会では、「リング・キャッチ・クロス10」という競技の実技研修が行われました。 5月4日、令和5年度富津市教育長杯争奪少年サッカー大会がNIPPONSTEEL陸上競技場にて開催され、参加2チームが学年毎に分かれ、競技が行われました。 5月5日、7日、第39回富津市少年野球夏季大会がNIPPONSTEEL野球場にて開催され、4チームの参加がありました。熱戦の結果、大佐和BCが優勝しました。 5月14日、第41回F.T.S杯少年剣道大会が富津市総合社会体育館で行われました。小学生の部には132人、中学生の部には210人、合計342人の参加による個人戦が行われ、熱戦が繰り広げられました。
--------------------------	--

岡根教育長	生涯学習課の報告は、以上です。
長谷川館長	はい。ありがとうございました。 続いて公民館、お願いします。 はい。公民館から報告いたします。 5月16日、令和5年度第1回公民館運営審議会を富津中央公民館で開催いたしました。議題は、①役員の選出についてですが、委嘱替に伴い委員長に川名泰氏が選出されました。②令和4年度事業報告について③令和5年度年間行事計画について④埋立記念館の今後の活用についてを議題とし、説明を行い各議題とも承認となっております。また、報告は、①令和5年度予算について、公民館分の当初予算概要を説明しました。②公民館主催教室について、主催教室のサークル化への方針、状況等を説明しました。以上、御報告し無事に審議会を終了いたしました。 公民館からは以上です。
岡根教育長	はい。ありがとうございました。 各課報告の中で御質問・御意見はございますか。 はい。嶋野委員。
嶋野委員	教育センターの報告の「読書の日」についてですが、具体的にどのようなことでしょうか。教えてください。
岡根教育長	はい。お願いします。
三浦所長	はい。5のつく日を「読書の日」に設定し、5、15、25日は特に読書を推進してほしい日としています。学校によっては、給食の時間に1冊の本を読み聞かせをする、1時間は必ず図書室で授業をする又は読書する、宿題で読書をする等読書に触れる時間をより多く取る日になっております。
嶋野委員	はい。分かりました。
岡根教育長	ほかにございますか。 池田委員。
池田委員	生涯学習課の報告の図書館協議会について、第1回目ですので役員の選任等がメインだったと思いますが、館長からの運営方針について委員からどのような質問がありましたか。
岡根教育長	はい。お願いします。
樋口課長	はい。図書館長から運営方針及び活動計画について説明がありまし

池田委員 岡根教育長	た。運営方針ですが、富津市の現状に応じて利用者の声を聞き運営していきたい。我が図書館と感じていただき、富津市の特性を理解して取組を行っていきます。事業計画について委員からの意見ですが、図書の選書の考え方、雑誌の選書について、図書館友の会を富津市も立ち上げることを検討したらよいのでは、子育ての観点から地域交流センターのカナリエとの連携を図っていくことが必要ではないか等意見がありました。 はい。ありがとうございました。 ほかにございますか。 無いようですので、次に付議議案に入ります。 議案第1号令和5年度富津市一般会計補正予算（第3号）案のうち教育に関する事務に係る部分について及び議案第2号財産の取得については、富津市教育委員会会議規則第13条第1項第5号、会議を公開することにより教育行政の公正又は円滑な運営に著しい支障を生ずるおそれのある事項に関する案件ですので、非公開とすべきと考えますがいかがでしょうか。 非公開とすることに賛成の委員の挙手を求めます。 挙手全員ですので、議案第1号及び議案第2号の審議は非公開で行うことに決まりました。 なお、この議案は、教育委員会全体に関わるものですので、退席すべき職員の指定はありません。 それでは、議案第1号令和5年度富津市一般会計補正予算（第3号）案のうち教育に関する事務に係る部分について、説明をお願いします。 はい。議案第1号令和5年度富津市一般会計補正予算（第3号）案のうち教育に関する事務に係る部分について、説明いたします。 3ページをお開き下さい。 この議案は、令和5年6月市議会定例会に提出する6月補正予算案のうち教育に関する事務に係る部分について、富津市教育委員会行政組織規則第5条第3号の規定により、意見を求めるものであります。 4ページ、歳入の総括表を御覧ください。 23款 市債、1項 市債、7目 教育債、2節の保健体育債の学校教育施設整備事業債1,910万円は学校給食共同調理場整備事業の増額事業
中山課長	

岡根教育長 樋口課長	費の財源とするため、借り入れようとするものです。 次に歳出について御説明いたしますので、6ページをお開きください。 10款 教育費、4項 社会教育費、5目 図書館費、図書館関係費の補正は、企業版ふるさと納税寄附金を財源に図書館用図書購入のための経費2,200万円を増額補正し、図書館整備基金費の補正は、同じく企業版ふるさと納税寄附金を図書館の図書整備に役立てる目的で図書整備基金に積み立てるため2,200万円を増額補正するものです。 次に、5項 保健体育費、4目 学校給食共同調理場整備費、12節 埋蔵文化財発掘調査業務委託料は、竖穴住居跡の検出数及び出土遺物の数が当初想定より増加し業務量が増加したため644万6千円を増額補正、14節 工事請負費は、工事内容を一部見直したことで、資材費の高騰及び労務費単価の増加に伴い、敷地造成工事を464万円、共同調理場建設工事を866万6千円、それぞれ増額補正するものです。 7、8ページは、参考に課別の補正内容を記載しております。 以上で議案第1号についての説明を終わります。 御審議の程、よろしくお願い申し上げます。 はい。ありがとうございました。 議案第1号について、御質問・御意見等はございますか。 無いようですので、議案第1号について承認される方は、挙手をお願いいたします。 挙手全員ですので、議案第1号は、承認されました。 次に、議案第2号財産の取得について、説明をお願いします。 はい、議案第2号について、御説明申し上げます。 9ページを御覧ください。 本議案は、富津市立図書館用図書を取得することについて、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例第3条の規定により議会の議決に付するため、富津市教育委員会行政組織規則第5条第3号の規定により、意見を求めるものであります。 10ページをお開きください。 市が、議会の議決に付す議案であります。1 名称 富津市立図書館用図書、2 種類 物品、3 数量 装備付図書 10,070冊、4 契約の方法は、
--	---

岡根教育長	随意契約、5 取得価格 2,200万円、6 契約の相手方は、東京都文京区大塚三丁目1番1号、株式会社図書館流通センター、代表取締役 谷一文子であります。 昨年度も、企業版ふるさと納税により、寄附を受けて図書館用図書を購入し、全体として65,000冊を用意し開館を迎えましたが、より図書の充実を図るため、昨年度、主に3月に受納した企業版ふるさと納税寄附金相当分の装備付図書を新たに取得しようとするものであります。 11ページを御覧ください。 図書館用図書の購入概要であります。参考図書を含む一般図書の選書は、生涯学習課社会教育係の司書が行います。開館時に揃えた図書と重複しないように確認しながら選書し、随時発注を行ってまいります。また、納品の際は、装備品としてバーコード型 I C タグ、書誌データ (T R C M A R K)、フィルムコート、背ラベルを装着して納品となります。 以上でございます。 御審議の程、よろしくお願い申し上げます。 はい。ありがとうございました。 議案第2号について、御質問・御意見等はございますか。 無いようですので、議案第2号について承認される方は、挙手をお願いします。 挙手全員ですので、議案第2号は、承認されました。 ここで非公開を解きます。 傍聴人に入室いただきます。 それでは、議案第3号富津市社会教育委員の委嘱について、説明をお願いします。 はい、議案第3号について、説明申し上げます。 12ページをお開きください。 本議案は、富津市社会教育委員として、富津市 P T A 連絡協議会代表の山田大介氏を委嘱したいので、議決を求めるものです。予定している11人の委員のうち、10人の方々は御承認をいただいておりますので、最後の委員であります。提案理由ですが、富津市社会教育委員の富津市 P T A 連絡協議会の代表に変更があり、後任者の推薦がありましたので、社会教育法第15条第2項及び富津市社会教育委員に関する条例第2条
樋口課長	

岡根教育長	の規定により委嘱しようとするものであります。なお、任期は、令和5年5月19日から令和7年3月31日までであります。 以上でございます。 御審議の程、よろしくお願い申し上げます。 はい。ありがとうございました。 議案第3号について、御質問・御意見等はございますか。 無いようですので、議案第3号について承認される方は、挙手をお願いします。 挙手全員ですので、議案第3号は、承認されました。 それでは、議案第4号富津市学校運営協議会委員の任命について、説明をお願いします。
大畑主幹	はい。議案第4号富津市学校運営協議会委員の任命について御説明いたします。 13ページ、14ページを御覧ください。 令和4年度より、各中学校区に1校ずつ、青堀小学校・大貫小学校・天羽小学校をモデル校として学校運営協議会を設置いたしました。これを受けまして、各学校長の意見を集約し、富津市教育委員会が、市内3小学校で延べ30名の学校運営協議会委員を任命するものです。兼任の方が1名いらっしゃいますので、実数は29名です。 これからの学校は、地域とともに一体となって子供たちの教育を進めていくことが求められています。そのためには「学校の思い」を地域に伝え、協力を仰ぎ、地域のニーズに応える学校運営を行うことで、保護者だけでなく、地域の皆さんにも「おらが学校」という意識を持っていただくことが必要となります。そのためのモデル校であり、今後、実践を検証し、学校運営協議会の学校数を増やしていく予定です。 以上で説明を終わります。 御審議の程、よろしくお願い申し上げます。
岡根教育長	はい。ありがとうございました。 議案第4号について、御質問・御意見等はございますか。 はい。嶋野委員。
嶋野委員	はい。任命についてではありませんが、関連したことで質問があります。令和4年度より、青堀小学校・大貫小学校・天羽小学校をモデル校

岡根教育長 大畑主幹	として検証を行うとしていますが、検証した結果や具体的な話し合いの内容、評議員とは違った角度からの意見等の報告を受けていますか。教えてください。 はい。お願いします。 はい。昨年度から始まり 1 年目で、学校評議員制度から学校運営協議会に変わり学校も理解し進めていくとしてスタートしたばかりです。課題や成果はなかなか難しいと聞いています。人数も 5 名から 10 名になりそれぞれの意見を検討していますが、成果を検証することは 2 年目ということで臨んでいくと聞いています。
岡根教育長 大畑主幹	具体的な課題とか明確になっていないということですね。 はい。
岡根教育長 嶋野委員	分かりました。よろしいでしょうか。 しょうがないですね。
岡根教育長	ほかにございますか。 藤平教育長職務代理者。
藤平教育長職務代理者	はい。委員の構成についてですが、1 つ目として、1 年目ということで兼務者の方がいらっしゃいましたが、兼務者がいることのメリットがあるか。あるいは広く地域の方の意見を伺う、学校の特性を考えるなら兼務者が存在しない方が組織として良いのではないのでしょうか。今年度、また同じ形で兼務者がいること、個人についてはありませんが兼務者がいる意義についてお伺います。 2 つ目として、新というのは役職上の交替があったと捉えていますが、広く地域の方の意見を伺うという点でこの役職で委員として 1 年間活動してこられた。幼・保・小連携を考えて、学校の教育目標の「知・特・体」をうたうのであれば保育関係の方、「体」を考えるならば運動関係の方に委員として入っていただくとか。学校の運営方針を理解して地域の現状を把握する委員でも良いのではないのでしょうか。今年度は、同じ組織で 2 年間検証を進める考えが強いのかお伺いします
岡根教育長 大畑主幹	はい。お願いします。 はい。1 点目の兼務者についてですが、14 ページの 3 の青堀小学校は学識経験者の立場で、19 の大貫小学校は地域代表（元教員）の立場で人選した結果兼務となりました。2 つの運営協議会を知っている委員がい

岡根教育長	る良さはあると思います。日程の関係で重複できないことはあります。以上がメリット、デメリットです。 2点目の広く地域の方の意見を伺うという点ですが、各学校の特性が出ています。天羽地区は地区が広いのでそれぞれの地区代表の方が何名か、子供たちの健全育成の方が何名か。青堀小学校は「体」の体育関係の青堀少年野球クラブ代表の方はいらっしゃいます。体育、保育関係の方は今後の課題として、周知を図ってまいります。 市川市を参考にしています。それぞれの学校で関わりの必要な方たちを人選しています。天羽地区は区長の協力体制が必要であると思います。兼務についても、選考の視点が必要であると考えます。委員の選考については、地域の実情を把握して教育委員会としてしっかりとした認識を持って決定することが必要だと思っています。2年目は、この組織で運営させていただきたいと思っています。 よろしいでしょうか。
藤平教育長職務代理者	はい。分かりました。
岡根教育長	ほかにございますか。 無いようですので、議案第4号について承認される方は、挙手をお願いします。 挙手全員ですので、議案第4号は、承認されました。 次に、議案第5号富津市学校評議員の委嘱について、説明をお願いします。
大畑主幹	はい。議案第5号富津市学校評議員の委嘱について、御説明いたします。 15ページ、16ページを御覧ください。 各学校長の推薦により、市内8小中学校で延べ39名の学校評議員を委嘱するものです。それぞれの学校の計画により、特色ある学校運営、地域と連携した学校経営等のため、各種学校行事、会議等に参加し、学校長の求めに応じ意見を述べていただく活動をしていただきます。 以上で説明を終わります。 御審議の程、よろしくお願い申し上げます。
岡根教育長	はい。ありがとうございました。

中山課長	議案第 5 号について、御質問・御意見等はございますか。 無いようですので、議案第 5 号について承認される方は、挙手をお願いします。 挙手全員ですので、議案第 5 号は、承認されました。 次に、報告事項に入ります。報告第 1 号富津市立青堀小学校改築基本構想・基本計画検討委員会設置要綱の一部を改正する告示について及び報告第 2 号富津市立青堀小学校改築基本構想・基本計画検討委員会委員の委嘱については関連がありますので一括で説明をお願いします。 はい。始めに報告第 1 号富津市立青堀小学校改築基本構想・基本計画検討委員会設置要綱の一部を改正する告示について御説明いたします。 改正内容は19ページの新旧対照表を御覧ください。 要綱第 3 条において、この検討委員会の委員の定数及び構成を規定しております。これまで青堀小学校関係者を 2 人以内とし、学校長のほか 2 人の教頭のうち 1 人に委嘱しておりましたが、今年度教頭が 1 人となったことを受け、第 3 号の「教頭」及び「2 人以内」を削り、青堀小学校長の職にある者とし、委員定数を10人以内と変更の改正をするものです。 報告第 1 号の説明は以上でございます。 続いて、報告第 2 号について、説明いたします。 20ページをお開き下さい。 富津市立青堀小学校改築基本構想・基本計画検討委員会設置要綱第 3 条の規定により、「青堀小学校通学区域の自治会代表」として 2 人の区長に委嘱しております。このうち大堀 5 区区長の安室良治氏が区長を辞任され、新たに青堀地区代表区長から推薦を受けた西川区の小柴晴雄氏を委員として 4 月 24 日に委嘱しましたので、報告いたします。 以上で報告第 2 号についての説明を終わります。
岡根教育長	はい。ありがとうございました。 報告第 1 号及び報告第 2 号について、御質問はございますか。 無いようですので、次に報告第 3 号令和 5 年度市内小・中学校教職員及び児童生徒数について、説明をお願いします。
細谷参事	はい。報告第 3 号令和 5 年度市内小・中学校教職員数及び児童・生徒

	数について御報告いたします。 22ページを御覧ください。 5月1日現在の学校基本調査から、本年度の教職員数、学級数、児童生徒数を一覧にさせていただきます。 全体数を昨年度との比較で御説明いたします。小学校の職員数が昨年度145名から今年度148名で3名増となっています。中学校の職員数が昨年度76名から今年度72名と4名減となっています。 学級数では小学校は80学級から81学級と1学級増となっています。1学級の増は青堀小学校の特別支援学級の知的の1の増となっています。中学校の学級数は35学級で変わりません。 児童生徒数ですが、小学校児童が1,570名から1,482名と88名減、中学校生徒が864名から845名と19名減でございます。 それぞれの詳細は一覧を御覧ください。 報告は、以上です。
岡根教育長	はい。ありがとうございました。 報告第3号について、御質問はございますか。
嶋野委員	はい。嶋野委員。 はい。教職員・児童生徒数一覧の知的・情緒等のクラスが児童生徒数の全体の6パーセントです。特に、環小は46人中9人、約20パーセント、5人に1人が何らかの障害を持つ児童で、多少なりとも手がかかると思いますが教職員数が13人で、他の学校に比べて大変ではないでしょうか。教職員数を増やさなくて大丈夫ですか。特に問題はないでしょうか。
岡根教育長 細谷参事	はい。お願いします。 はい。私は、昨年度、環小でした。委員のおっしゃるとおり児童数に対して約20パーセントが特別支援の在籍となっていて多いです。教職員数は県の規定どおり13名となっていますが、市の方から特別支援指導員を1名配置されています。知的1名、情緒1名、市の方から特別支援指導員1名の3名で対応しています。
嶋野委員 岡根教育長	はい。分かりました。 特別支援学級は8名で1名配置されますが、1名で足りるかと言われている現状があります。市で特別支援指導員を配置していますが、定数的にはもう少し少ない人数で配置していただければ良いと思います。学

中山課長	級の人数に対して職員を配置するのはどこの学校でも同じです。 ほかにございますか。 無いようですので、次に報告第4号専決事項の報告について（後援申請）、説明をお願いします。 はい。報告第4号について、御説明いたします。 23ページを御覧ください。 後援申請がありましたので、富津市教育委員会行政組織規則第9条第1項の規定により、24、25ページに記載のとおり7件をそれぞれ承認しましたので、同条第2項の規定により報告するものです。 個別の内容についての説明は割愛させていただきますので、ご了承ください。 以上でございます。
岡根教育長	はい。ありがとうございました。 報告第4号について、御質問はございますか。 無いようですので、次にその他に入ります。 委員の皆様から何かございますか。 無いようですので、教育総務課、お願いします。
中山課長	はい。それでは、次回の教育委員会会議の日程でございますが、6月22日、木曜日、午前10時から401会議室において開催を予定しておりますので、御承知おきください。 以上でございます。
岡根教育長	はい。ありがとうございました。 以上で教育委員会定例会は、終了させていただきます。